

としょかんだより 3月号

図書館を使って…

今回で19回目となった「図書館を使った調べる学習コンクール」。長崎市の地域コンクールも今年で4回目を迎え、97作品の応募の中から審査を通過した3点が全国コンクールへ推薦されました。全国で70,056点の応募があり、その数は年々増加傾向にあります。ただ、コンクールは調べてきたことを公にする場であり、出品すること自体が目的ではありません。大事なものは、その過程にある知の探究とそれに対する意欲です。

「図書館を使った調べる学習コンクール」には、生涯を通して学ぶ力を育てていきたいという狙いがあります。そのためには自分なりのテーマを追究し、情報の集め方やその情報を取捨選択して活用する力を身につける必要があります。メディアの多様化により情報があふれる現代において、どの情報が真実なのかを見極めるのは自分自身です。知りえたことを精査し、まとめあげるのは容易ではありません。しかし、そこから自分が探していた答えを見つけた時の喜びと充実感は、きっと調べることの楽しさにつながり「学びたい」という気持ちを育てます。その楽しさに出会い「正しく判断する力」が身につけば、この情報過多社会の中でも自分らしく過ごすことができるのではないのでしょうか。

私たちが生活する上で、疑問や悩みはつきものです。そのような時、ぜひ図書館を使ってみてください。図書館には自分が興味のある本だけでなく、様々な分野の本が網羅的に収集・整理されています。いつもの棚に直行せず、たまには別のフロアやイベントに参加してみたいはいかがでしょうか。少し寄り道してみると普段とは違った本から新たな発見をしたり、人と交流したりすることによって別の考えが生まれ、これまでとは一味違った明日を過ごせるかもしれません。

図書館の使い方の可能性をもっと広げ、自分なりの学びを探してみませんか。



『まちの図書館でしらべる』

『まちの図書館でしらべる』編集委員会/編
柏書房
015 マ

身近な図書館の使い方を伝授する徹底調べものガイド。まずは図書館で様々な謎を解く様子を紹介。さらに図書館の機能や図書館員のレファレンス方法、ユニークな専門図書館や魅力的な図書館を取り上げる。



『本の「使い方」

1万冊を血肉にした方法』

出口 治明/[著]
KADOKAWA
019 デ

本を読むときは、1行たりとも読み飛ばしてはいけない。何かを学ぶなら、厚い本→薄い本の順。「自分の頭で考える力」をつけるための読書法を、稀代の読書家が具体的に説き明かす。

＜図書館カレンダー＞

※毎週**火曜日**は休館日です。

※開館時間 10:00～20:00



3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

「第10回 図書館 de ギャラリー

～もうひと花咲かそう展～」を開催しました！

<2月17日(水)～2月22日(月)>

長崎市立図書館では、長崎市内で活動されている団体・サークルの活動成果や作品を多くの方に発表する場として、「図書館 de ギャラリー」を行なっています。10回目の開催となる今回は、「麦ばたけサークル」「長崎県退職公務員連盟」「クレイクラフト ゆめの花」の3サークルが集結し、個性豊かな作品を展示しました。普段はそれぞれのジャンルで別々に活動している方々ですが、人生を豊かに生きていきたいという思いは同じで、「もうひと花咲かそう」というテーマのもとに選んだ作品には表現することの喜びが溢れていました。会期中は展示だけでなく、粘土で作るアートフラワーが体験できるワークショップやミニ演奏会も行われました。マンドリンや二胡の音色に誘われて来場された方もいらっしゃったようです。ゆったりとした空間の中で、作品を通して互いに語りあう様子も見られました。

人生をより豊かに生きようとする人々の思いに触れ、新しいことを始めたいという気持ちが芽生えたり、人生の豊かさについて思いを巡らせたりする場となったのではないのでしょうか。

麦ばたけサークル

長崎県退職公務員連盟

クレイクラフト ゆめの花



マーケットリーアート(寄せ木細工板絵)や描き布の制作を中心に活動しています。



絵画や書、写真、工芸など、さまざまな趣味を持ち、豊かに生きることを目的として活動しています。



ワークショップでは、バラの周りの白い花と葉っぱ作りを体験し、プチアレンジを楽しみました。

粘土で作るアートフラワーやアレンジメント作品を制作しています。



800人を超える方々にご来場いただきました！

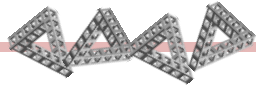


ブック・リレー

今月のテーマは

だます
騙

毎月2名の図書館員がテーマにそっておすすめの本を紹介します



脳の錯覚

自身の未来に絶望を感じて死にたいと思っていた女性の元に、突然現れた謎の人物。本当に死にたいなら楽に死ぬる手段を得る代わりに1年待って見ないかと言われ、彼女はその取引に応じることにします。一方、同じ毒物で自殺を遂げた3人の事件を追っていた記者は、その中の一人の女性について調べ始めます。謎の死の連鎖を探っていくと同時に、「生きる」ということを考えさせられる『チェーン・ポイズン』。果たして記者が辿りついた結末とは？

もう1冊は、絵本『終わらない夜』です。1枚の絵に2つの異なる世界が描かれています。異世界のつながり目が自然で、見ているととても不思議な感覚になります。他にもシリーズで、『真昼の夢』と『どこでもない場所』があります。

自分の思い込みや脳の錯覚により、いつの間にか騙されていた！と、ハッと成る瞬間を味わってもらえたらと思います。

(司書 原賀 慎妃)



『チェーン・ポイズン』

本多 孝好/著
講談社
F913.6 ホン

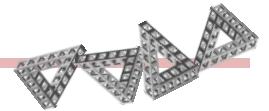


『終わらない夜』

セーラ L トムソン/文
ロブ ゴンサルヴェス/絵
金原 瑞人/訳
ほるぶ出版
外国絵本 E ゴ

ときに

騙されるって面白い！



今月は、何度も騙されたいくなる本を2冊紹介します。

まず紹介したいのは、『昆虫の擬態 自然のだまし絵 進化が生んだ脅威の姿』です。花を装ったり、枯葉になりきったり、死んだふりをしてみたり…。これらの擬態とよばれる昆虫たちの様々な騙しのテクニックが、400点を超える美しい写真と、わかりやすい解説で紹介されています。細部にわたり精巧に化けるその姿に、生命の神秘を感じずにはられません。

次に紹介する写真科学絵本『視覚ミステリーえほん』は、摩訶不思議な錯覚の世界を収めた13枚の写真で構成されています。なかでも私の一番のお気に入りは、「森のまぼろし」という1枚です。バラバラに並んでいるように見える木のかけら。しかし、本をさかさまにすると、まるで魔法をかけられたかのように木彫りの動物が浮かび上がってくるのです。この動物が何なのかは、本を開いてみてからのおたのしみ！子どもから大人まで、みんなで楽しめる1冊です。

(司書 馬込 陽子)



『昆虫の擬態 自然のだまし絵 進化が生んだ驚異の姿』

海野 和男/著
誠文堂新光社
2階一般 486.1 ウ



『視覚ミステリーえほん』

ウォルター ウィック/作
林田 康一/訳
あすなる書房
児童 145 ウ

⇒次回4月号ブック・リレーのテーマは「はじまりのとき」です。

寄贈紹介「第一生命児童文庫」

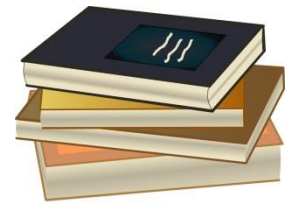
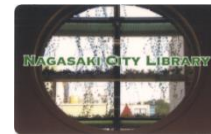
第一生命労働組合長崎支部様は、青少年健全育成活動の一環として、読書を通して豊かで明るい人づくり、社会づくりに貢献したいという趣旨で、昭和 63 年に年末募金を活用して児童図書 179 冊(20 万円相当)を寄贈され、文庫を創設されました。

その後も毎年寄贈を続けられ、今年度も 97 冊(20 万円相当)を寄贈されました。これまでにいただいた図書は 4,022 冊(560 万円相当)になります。



長崎市(長与町・時津町)外へ 転出される方へのお願い

- ★図書貸出券が使用できなくなりますので、市立図書館もしくは最寄りの公民館図書室等へお返しく下さい。
- ★借りている本は転出前(返却期限内)にご返却ください。



ご自宅に図書館の本はございませんか。

<第 4 回長崎市「図書館を使った調べる学習コンクール」(地域コンクール) 受賞作品>

地域コンクールでの受賞作品です。長崎市で応募のあった 97 点から地域コンクールの審査を通過した 3 点が全国コンクールへ推薦され、★印は全国コンクールにおいても受賞しています。

賞名	一般/学校	氏名	作品名	全国
長崎市長賞	長崎市立茂木中学校	山下 日菜	台風は全て悪なのか ～6つの真実にせまる～	★
長崎市教育長賞	長崎市立戸石小学校	藤野 賢伸	どうして歯はぬけちゃうの？	★
優秀賞	長崎市立西浦上小学校	ト部 瑛大	キアゲハのきいちゃん	
	長崎市立山里小学校	栗山 櫻子	どうして手はかたさをかんじるの？	
	長崎市立諏訪小学校	高木 琉那	せん後70年 ひばく70年 長崎から平和を考える	
	長崎大学教育学部附属小学校	鶴丸 桜子	やっぱり私 お米が大好き	
	長崎大学教育学部附属小学校	八並 花菜子	縄文時代の人って何を食べて どんなところに住んで どんな服そうしてるの？	
	長崎市立小袖小学校	下釜 己拓	発酵と微生物	
	長崎市立三川中学校	永川 暖久	中世の長崎について	
	一般	桑野 省吾	江戸時代 海外貿易の利益	★
	一般	松澤 君代	長崎に残る博多商人の面影	

予約ランキング

※ 予約が集中している本は数か月お待たせすることがあります。予めご了承ください。

順位	タイトル	著者名	出版社	予約数	順位	タイトル	著者名	出版社	予約数
1	火花	又吉 直樹	文藝春秋	604	6	流	東山 彰良	講談社	203
2	人魚の眠る家	東野 圭吾	幻冬舎	395	7	ユートピア	湊 かなえ	集英社	172
3	ラブラスの魔女	東野 圭吾	KADOKAWA	318	8	あの家に暮らす四人の女	三浦 しをん	中央公論新社	162
4	フランス人は10着しか服を持たない	ジェニファー・リスコット	大和書房	242	9	鹿の王(上)	上橋 菜穂子	KADOKAWA	157
5	サラバ! (上)	西 加奈子	小学館	220	10	家族という病	下重 暁子	幻冬舎	147

(2016年2月15日現在)